

平成 25 年 3 月 15 日

各 位

五洋インテックス株式会社
問 合 せ 先 管理部 IR 担当
電話 0568-76-1050

BIPV（建材一体型太陽電池）商材の取り扱いについて

当社は、カーテンを中心とした室内装飾品の販売を主な事業内容としており、また、平成 24 年 7 月より新規事業として環境商材の販売及びリモデリング（リフォーム）事業を実施しておりますが、環境商材の販売に関して、CIGS（銅、インジウム、ガリウム、セレンの化合物系）型太陽電池を使用した BIPV（屋根、窓、外壁の建材一体型太陽電池）製品を、平成 25 年 4 月以降に取り扱いを始め、今後、国内において拡大が期待される BIPV 市場に参入する予定にしております。

CIGS は、ガラス上にコーティングするもので、エネルギー変換効率が高く、また、BIPV 製品であるため屋根、窓、外壁としての直接利用が可能です。特に、シースルータイプの製品は、透過性があることから、発電とともに採光が可能であり、デザイン性にもすぐれていることから、建築物のガラス窓としての利用には非常にふさわしい製品と言えます。

昨今、日本においても固定価格買取制度の影響もあり、太陽光発電設備等の建設が盛んに行われるようになりましたが、欧米におきましては、BIPV が新築のビルや改装時に増加してきております。これは、節電効果があることから導入費用が長期的にみて安価にできるためであります。

当社は、創立以来、窓とカーテンが暮らしにもたらす独特の味わいをテーマに、さまざまな提案をしてまいりました。窓は、住まいにリズムを作るものであり、また風景の至妙な額縁ともなり、人の心を開くところでもあります。BIPV 製品の取り扱いにより、当社が長年培ってきたハウスメーカー、マンション関連業者、リフォーム会社等との取引が、窓を中心とした新たなアプリケーションの更なる将来像をビジネスとして展開できると考えております。

（ご参考）

調査会社であるパイク・リサーチ社は、BIPV 及び BAPV 市場に関する調査レポートを発表し、2012 年の市場規模は 6 億 600 万ドル程度であるが、2017 年にはこれが 5 倍以上に拡大し、24 億ドルに達するという。

BIPV とは、Building Integrated Photovoltaics（建物一体型太陽電池）の略であり、建築物の壁材や窓材などに組み込まれた太陽光発電を指し、また、BAPV とは、Building Attached Photovoltaics（建物据付型太陽電池）の略であり、建物の外壁などに簡単な固定具を用いて容易に設置できる太陽光発電を指します。いずれも、窓や壁等これまで設置場所とらなかった場所に設置でき、設置にかかるコストを低減できるなどのメリットがあります。

以 上